



今日から使える医療統計 第2版

新谷 歩 著

医療統計の基礎から実践まで体系的に学べるバイブル

[評者] 重見 大介 株式会社 Kids Public 産婦人科オンライン代表/日医大女性診療科・産科

本書は、生物統計家のエキスパートである新谷歩先生が2015年に刊行した初版を大幅にアップデートした第2版である。初版は「数式をできる限り避ける」という大きなコンセプトのもと、基礎知識から実践編まで体系的にわかりやすくまとめられており、多くの医療者に愛読されてきた名著だ。約10年ぶりの新版ということで、期待が膨らむのは当然だろう。

第2版では、初版よりおよそ70ページ増の248ページとなり、内容が大幅に充実している。新たに追加された項目も多く、リスク比やオッズ比、回帰分析のメカニズム、欠損値の補完、繰り返し計測したデータの扱い方、さらにはベイズ法など実践的トピックがわかりやすく解説されている。

私自身、臨床研究を始めた当初は「リスク比とオッズ比の違い」を十分に理解できていなかったが、近年は「研究成果を示す際に最適な指標を選ぶこ

と」の重要性が高まっており、リスク比を示すのかオッズ比を示すのかなどしっかり検討する必要性をあらためて感じている。また、「P値の正しい理解と使い方」や「欠損値をどう取り扱うか」は、論文を読むうえでも臨床研究を進めるうえでも避けては通れない問題である。まだ自信が持てない方には本書の一読を強く勧めたい。さらに、近年の観察研究でよく用いられる「傾向スコア」や「混合効果モデル」についても丁寧に触れられており、臨床研究でのより広い応用が可能になるだろう。

全体を通して図表が豊富に使われている他、ビジュアル面もより洗練されている。初版よりも濃いブルーを配色に取り入れるなど、視覚的にもわかりやすく工夫されているうえ、サブタイトルを効果的に用いた構成が読みやすさをいっそう高めている。こうした細かな改善により、本書は内容のみならずレイ

アウトやデザイン面でも格段にわかりやすくなったと感じた。

加えて第2版の巻末には、新谷先生がこれまでに公開してきた100本以上のYouTube動画のQRコードが掲載されていて、スマホからすぐにアクセスできる。視覚と聴覚でも学べるコンテンツを提供できるのは、新谷先生ならではの強みだろう。ちなみに、日本語の動画で再生数トップ3は①「EZR使い方」、②「基礎科学のための統計チェックリスト」、③「傾向スコアの使い方とコンセプト」だった(閲覧時点)。本書を読んでいてわかりにくかったトピックがあれば、ぜひ動画をチェックしてみることをお勧めする。

本書が多くの医療者や研究者にとって、新たな“バイブル”となることを心から期待している。

A5判・頁248 2025年01月
定価：3,740円(本体3,400円+税10%)
[ISBN978-4-260-05758-5] 医学書院刊

